

え く ぼ (号外)

日頃より当デイサービスセンターの運営にご理解頂き誠にありがとうございます。また、朝の検温やマスク着用でのご利用にご協力をいただき感謝申し上げます。新型コロナウイルスの感染防止のため、当デイサービスセンターを営業するにあたり、通常の感染症対策に加えて、以下のように対策を実施しており、その一部を紹介致します。ご利用の判断の一助となりますよう、お知らせ申し上げます。

田柄デイサービスセンター 所長 大川原 いずみ
主任 上野 幸江

できる限り「3つの密」を避けるための主な対策

以前の対応	現在の対応
お客様同士が親密に会話を楽しめるよう、テーブルの間隔を詰めていました。	全てのテーブルの間隔を離しました。
できるだけ仲の良い方との会話を楽しめるよう、ひとつのテーブルを4~5名で囲む形でご利用いただいていたいました。	お客様の関係性に配慮しながら、1つのテーブルを2,3名でご利用いただいています。  できるだけ全員が同じ方向を向く様になっています。
疲れや体調に応じて静養室に2台あるベッドを、お客様のご希望に応じてご利用いただいていたいました。	静養室が密室になるため、緊急時以外はご利用を制限しています。通常の静養はリクライニングチェアやソファをご利用いただいています。
食事の際は制限を設けず、テーブルを囲んでの会話を楽しんでいただいていたいました。	飛沫の拡散を防ぐため、食事中は間仕切りを利用して 
40名定員を生かした大人数でのゲームや集団での活動が中心でした。一日に1,2回の換気を行う他は窓を締め切った状態でした。	個別にテーブルで楽しめる選択性のある活動プログラムを取り入れています。常に窓を開け、換気をしています。  

皆さまの安全、そして一日も早い収束を願っております。

